

## 就職活動状況レポート（2015年卒）

— 2014年6月度 —

### 【就職活動中の大学生の活動状況(5月中)】

- 1) 各活動の実施率は、「面接など対面での選考を受けた」「適性検査や筆記試験を受けた」「エントリーシートなどの書類を提出した」「個別企業の説明会・セミナーのうち、対面（社内、会場など）で開催されるものに参加した」「企業にエントリー（資料・情報の請求）をした」が高かった。前年同月と比較し減少幅が大きい活動は、「個別企業の説明会・セミナーのうち、対面（社内、会場など）で開催されるものに参加した」であった。

<P.3>

### 【就職活動中の大学生の志向(6月1日時点)】

- 1) 志望業種(複数回答)は、「情報サービス・調査業」が最も高かった。前年同月と比較すると、ほぼ同傾向であった。

<P.8>

- 2) 志望職種(複数回答)は、「事務・スタッフ関連職」が最も高かった。前年同月と比較すると、「まだ志望する職種が決まっていない」がやや増加し、「営業関連職」がやや減少した。

<P.10>

- 3) 志望する企業規模(複数回答)は、「まだ志望する企業規模が決まっていない」が最も高かった。前年同月と比較すると、ほぼ同傾向であった。

<P.11>

- 4) 希望する勤務地(複数回答)は、「東京都」が最も高かった。前年同月と比較すると、ほぼ同傾向であった。

<P.12>

- 5) 志望企業等を選ぶときに重視した条件(複数回答)は、「勤務地」「職種」が高かった。前年同月と比較すると、「給与水準」「安定性」「雇用形態」が増加し、「業種」が減少した。

<P.14>

## 【目次】

目次・調査概要	2
Ⅰ 就職活動中の大学生の活動状況(5月中)	
1) 各活動の実施率	3
2) 実施した活動の量	4
Ⅱ 就職活動中の大学生の志向(6月1日時点)	
1) 志望業種	8
2) 志望職種	10
3) 志望する企業規模	11
4) 希望する勤務地	12
5) 志望企業等を選ぶときに重視した条件	14
6) 就職先を選んだときに重視した条件【就職先確定者】	15
Ⅲ 学生の声	
卒業後の進路や就職活動などについて感じていること、考えていること	16

※内定取得の状況については、プレスリリース資料をご覧ください。

## 【調査概要】

調査目的：大学生における就職活動の実態を把握する

調査方法：インターネット調査

調査対象：リクナビ2015(※1)会員の大学生および大学院生から調査モニターを募集し、モニターに登録した2015年卒業予定の男女7,323人（うち、大学生5,971人/大学院生1,352人）

※1 リクナビ：株式会社リクルートキャリアが運営している、就職活動を支援するサイト  
<http://job.rikunabi.com/2015/>

調査期間、および集計対象数：ⅠおよびⅡ1)～5)は6月1日時点で就職活動を実施中の大学生、Ⅱ6)は6月1日時点で就職先が確定した大学生を集計対象とした

		調査期間		集計対象数※2 (大学生)
2014年	3月	2014年3月2日	～ 2014年3月10日	2,521名
	4月	2014年4月2日	～ 2014年4月9日	2,101名
	5月	2014年5月2日	～ 2014年5月12日	1,884名
	6月	2014年6月2日	～ 2014年6月10日	1,612名

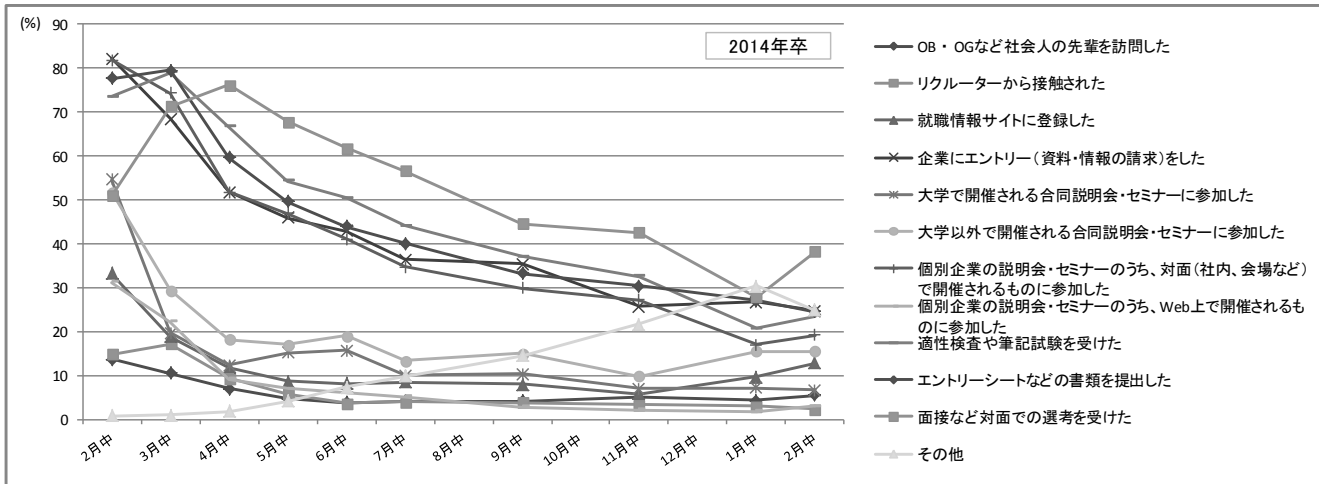
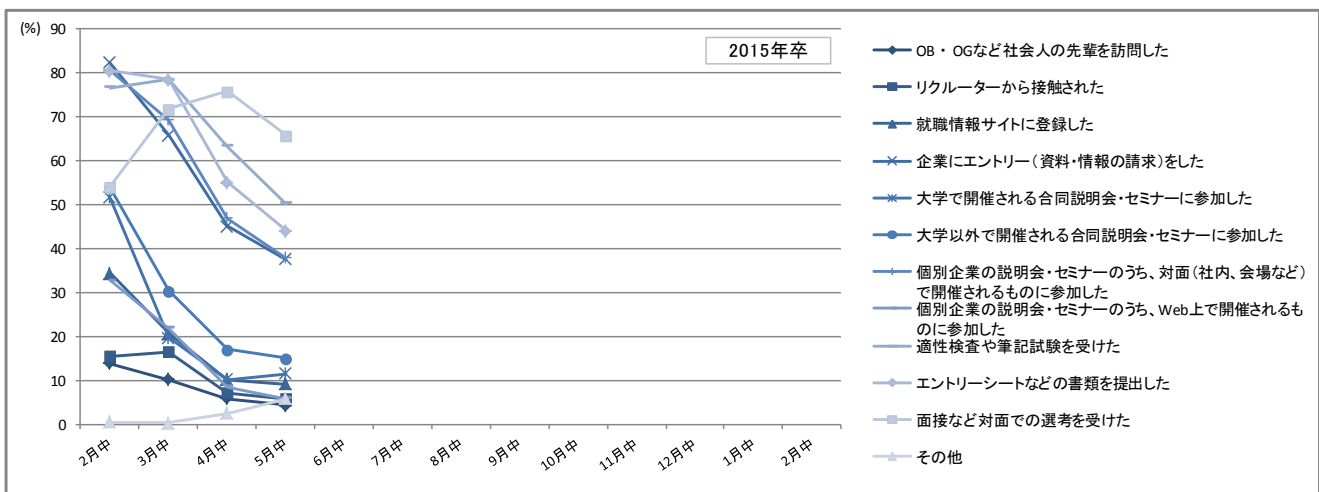
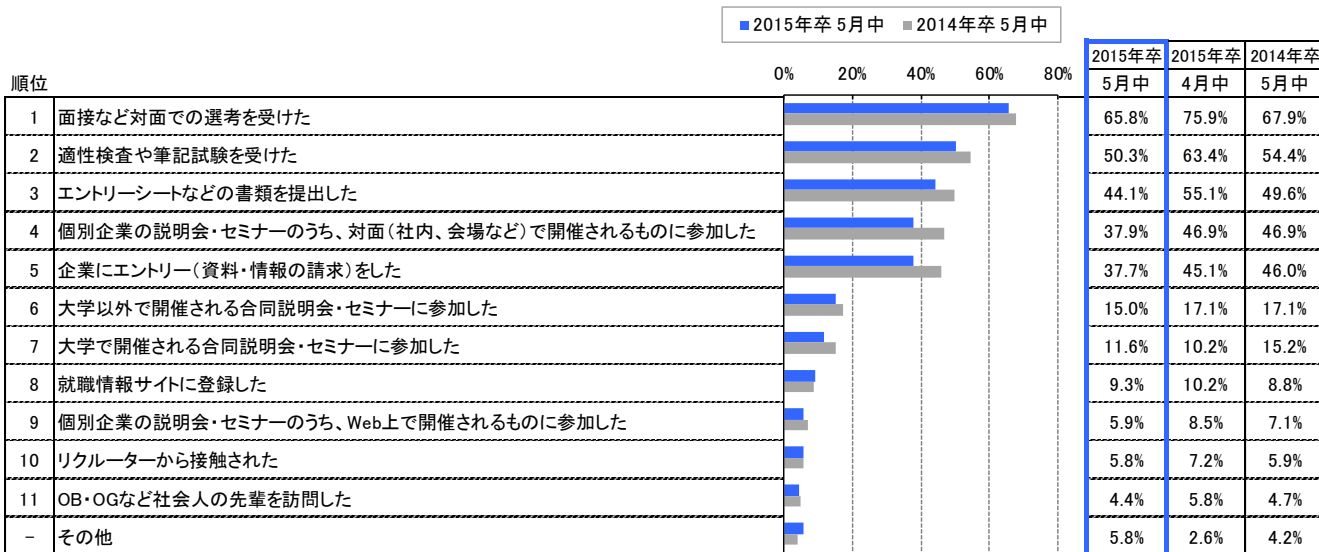
※2 性別、専攻、所属大学の設置主体について、実際の母集団の構成比に近づけるよう、文部科学省「平成25年度学校基本調査」の数値を参照し、ウェイトバック集計を行っている

1) 各活動の実施率（5月中）

I 学生の活動

5月に就職活動をした学生の各活動の実施率は、「面接など対面での選考を受けた」「適性検査や筆記試験を受けた」「エントリーシートなどの書類を提出した」「個別企業の説明会・セミナーのうち、対面（社内、会場など）で開催されるものに参加した」「企業にエントリー（資料・情報の請求）をした」が高かった。前年同月と比較し減少幅が大きい活動は、「個別企業の説明会・セミナーのうち、対面（社内、会場など）で開催されるものに参加した」であった。

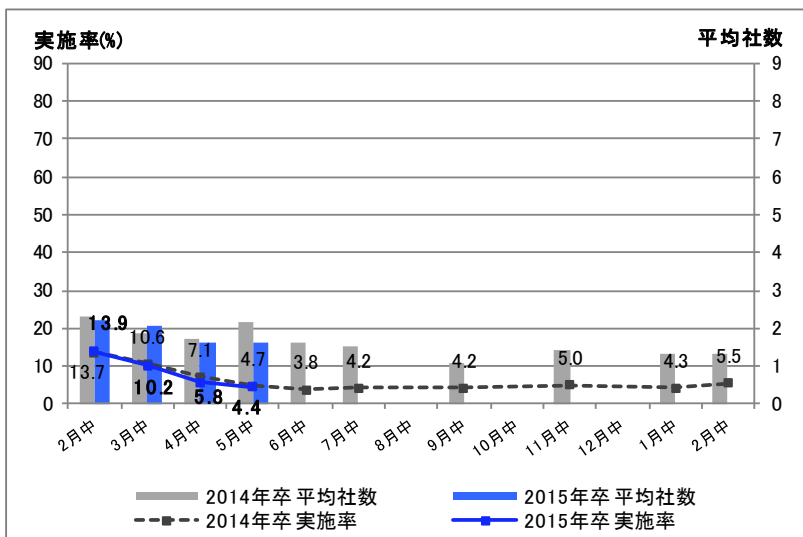
Q. 5月中の1ヶ月間に、実施した活動をすべてお答えください（就職活動実施者／複数回答）



## 2) -1 実施した活動の量（5月中）

## I 学生の活動

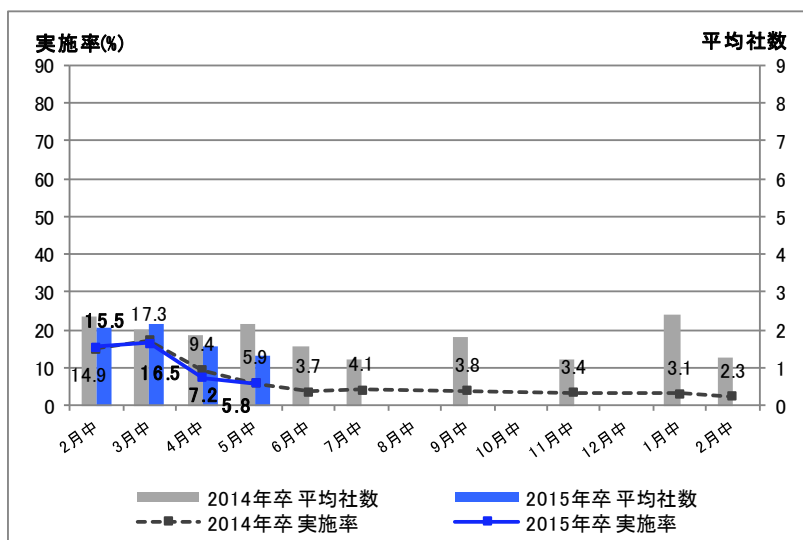
## Q. OB・OGなど社会人の先輩を訪問した（左記活動実施者）



社数	2015年卒 5月中	2015年卒 4月中	2014年卒 5月中
1社	74.3%	60.8%	62.8%
2社	11.4%	29.0%	22.5%
3社	8.2%	2.6%	5.4%
4社	-	3.8%	0.8%
5社	4.2%	2.7%	3.3%
6社以上	1.9%	1.2%	5.3%
平均	1.62	1.64	2.17
前回差	-0.02		
前年同月差	-0.55		

人数	2015年卒 5月中	2015年卒 4月中	2014年卒 5月中
1人	55.0%	53.7%	49.6%
2~4人	28.2%	37.4%	38.6%
5~9人	14.8%	6.7%	5.2%
10人以上	1.9%	2.2%	6.6%
平均	2.26	2.10	3.10
前回差	0.16		
前年同月差	-0.84		

## Q. リクルーターから接触された（左記活動実施者）



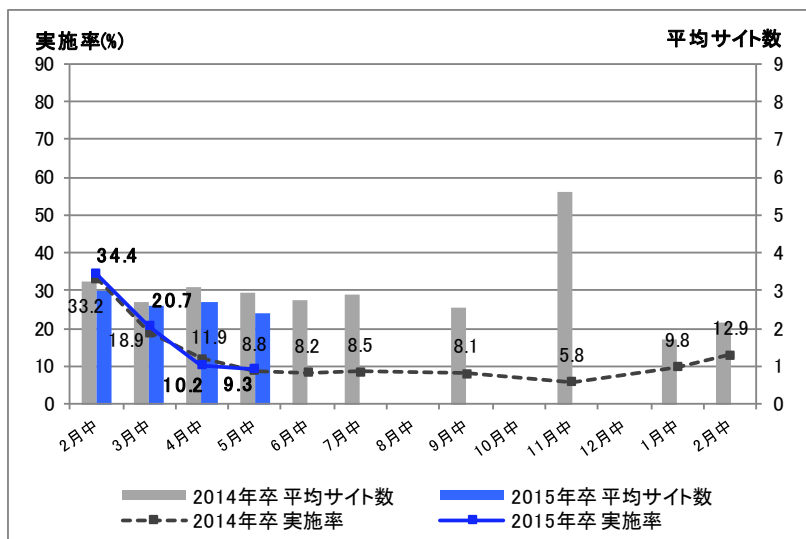
社数	2015年卒 5月中	2015年卒 4月中	2014年卒 5月中
1社	83.0%	71.9%	62.9%
2社	11.3%	16.9%	18.3%
3社	4.8%	4.7%	5.2%
4社	-	1.7%	1.8%
5社	-	2.3%	7.1%
6社以上	0.9%	2.6%	4.6%
平均	1.29	1.57	2.16
前回差	-0.28		
前年同月差	-0.87		

人数	2015年卒 5月中	2015年卒 4月中	2014年卒 5月中
1人	74.7%	56.8%	53.4%
2~4人	22.8%	35.7%	31.2%
5~9人	1.6%	3.8%	11.8%
10人以上	0.9%	3.7%	3.6%
平均	1.46	2.36	2.46
前回差	-0.90		
前年同月差	-1.00		

## 2) -2 実施した活動の量（5月中）

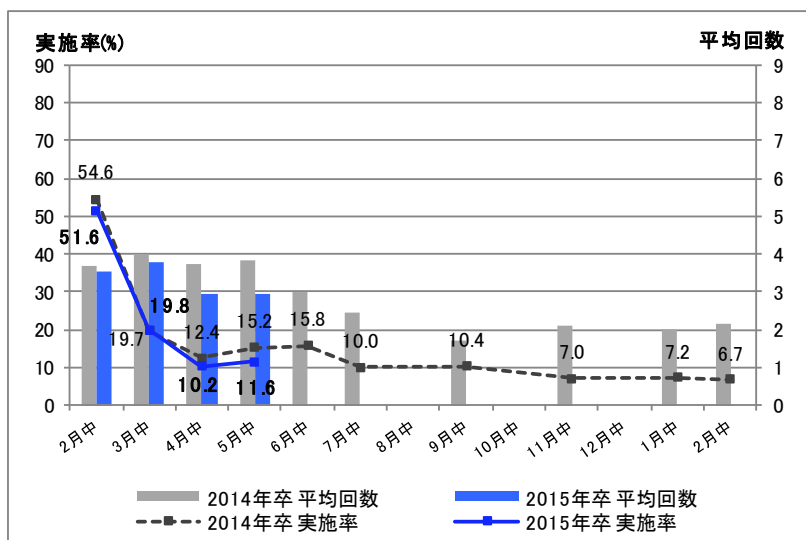
## I 学生の活動

## Q. 就職情報サイトに登録した（左記活動実施者）



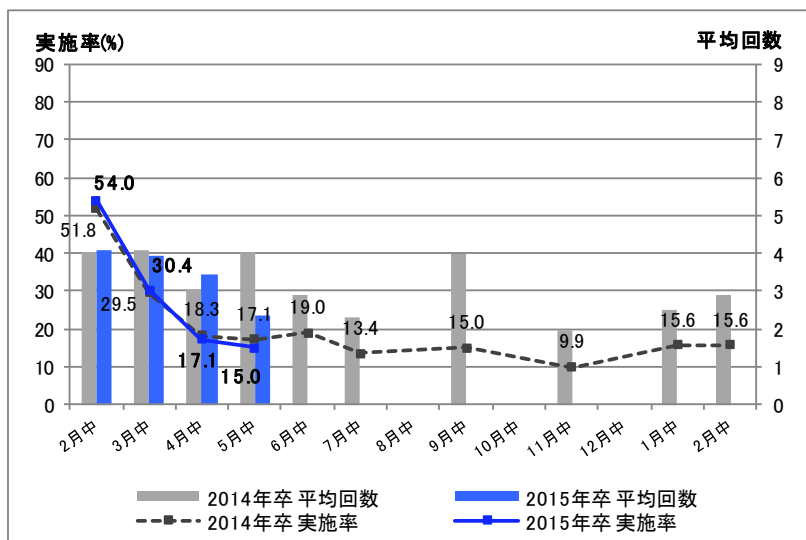
サイト数	2015年卒 5月中	2015年卒 4月中	2014年卒 5月中
1サイト	45.8%	39.5%	39.2%
2サイト	18.0%	16.9%	18.6%
3サイト	14.0%	22.2%	15.5%
4サイト	8.6%	5.9%	12.2%
5サイト	7.1%	8.1%	9.6%
6サイト以上	6.5%	7.3%	5.0%
平均	2.41	2.70	2.94
前回差	-0.29		
前年同月差	-0.53		

## Q. 大学で開催される合同説明会・セミナーに参加した（左記活動実施者）



回数	2015年卒 5月中	2015年卒 4月中	2014年卒 5月中
1回	54.8%	49.9%	46.2%
2~4回	26.8%	35.6%	34.3%
5~9回	13.6%	7.7%	11.4%
10回以上	4.8%	6.7%	8.0%
平均	2.96	2.93	3.85
前回差	0.03		
前年同月差	-0.89		

## Q. 大学以外で開催される合同説明会・セミナーに参加した（左記活動実施者）

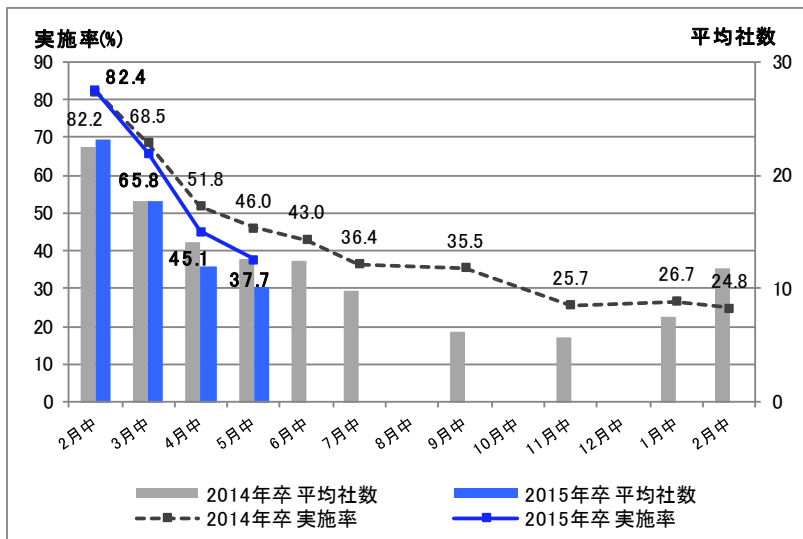


回数	2015年卒 5月中	2015年卒 4月中	2014年卒 5月中
1回	60.6%	44.0%	46.7%
2~4回	26.7%	35.4%	35.6%
5~9回	7.1%	12.4%	7.6%
10回以上	5.6%	8.2%	10.1%
平均	2.35	3.44	4.05
前回差	-1.09		
前年同月差	-1.70		

2) -3 実施した活動の量（5月中）

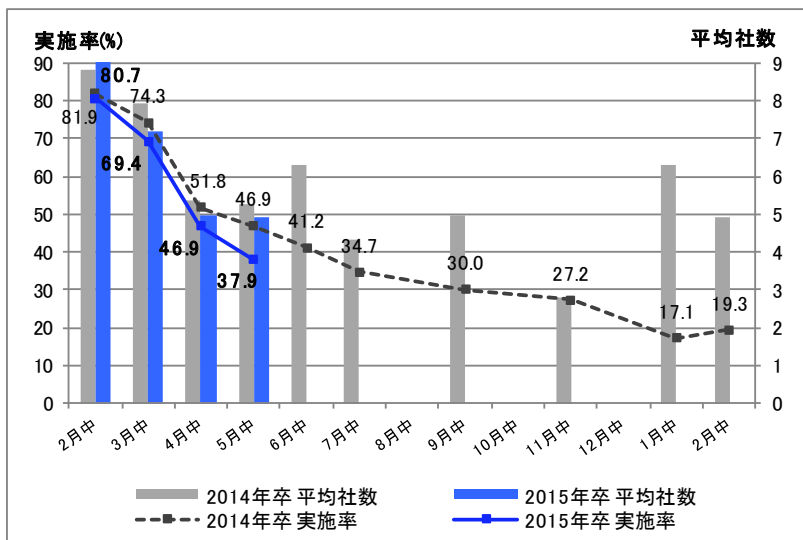
I 学生の活動

Q. 企業にエントリー（資料・情報の請求）をした（左記活動実施者）



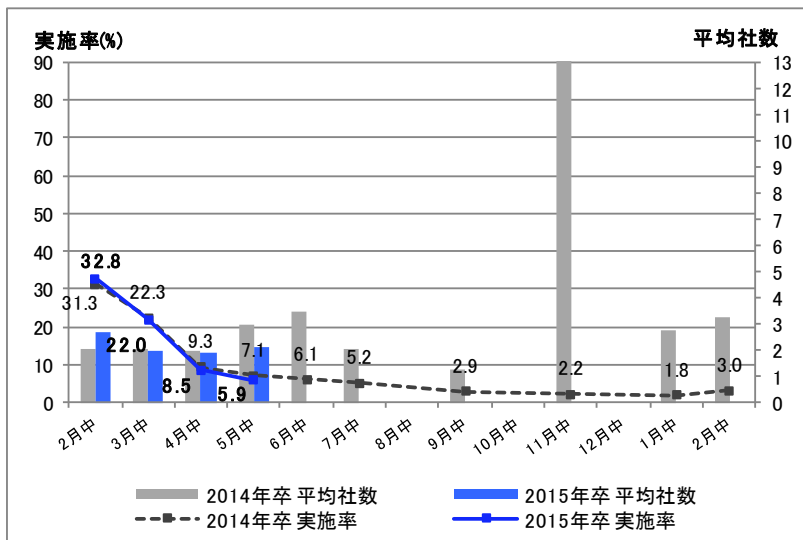
社数	2015年卒 5月中	2015年卒 4月中	2014年卒 5月中
1社	13.0%	9.8%	10.8%
2~4社	31.7%	30.1%	29.3%
5~9社	28.7%	26.8%	28.0%
10~19社	12.7%	19.0%	16.5%
20~29社	5.9%	4.5%	5.9%
30~39社	2.1%	2.6%	1.9%
40社以上	5.8%	7.2%	7.6%
平均	10.21	11.92	12.60
前回差	-1.71		
前年同月差	-2.39		

Q. 個別企業の説明会・セミナー（対面開催）に参加した（左記活動実施者）



社数	2015年卒 5月中	2015年卒 4月中	2014年卒 5月中
1社	25.4%	22.0%	21.0%
2~4社	40.9%	42.2%	42.1%
5~9社	24.1%	20.4%	21.8%
10社以上	9.7%	15.4%	15.1%
平均	4.92	4.99	5.28
前回差	-0.07		
前年同月差	-0.36		

Q. 個別企業の説明会・セミナー（Web開催）に参加した（左記活動実施者）

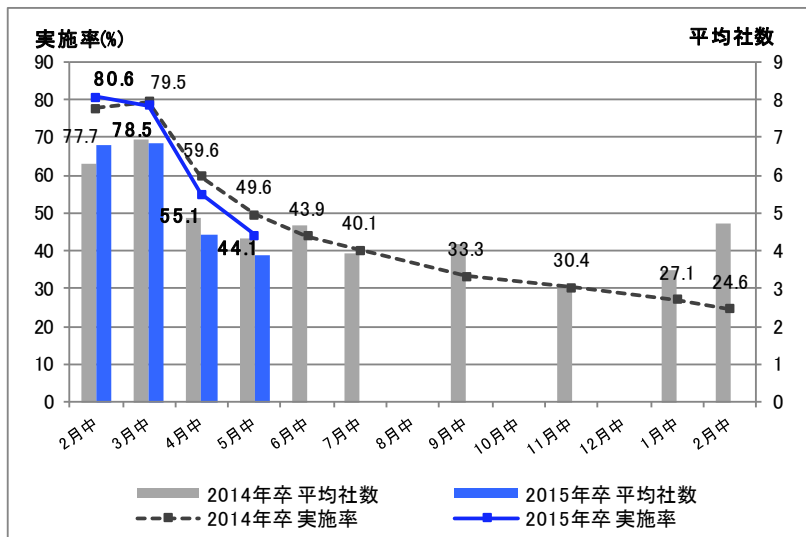


社数	2015年卒 5月中	2015年卒 4月中	2014年卒 5月中
1社	66.8%	68.2%	61.3%
2社	14.8%	14.4%	21.1%
3社	3.9%	6.6%	7.1%
4社	2.5%	4.8%	0.4%
5社	6.2%	2.0%	2.7%
6社以上	5.7%	4.0%	7.4%
平均	2.12	1.92	2.98
前回差	0.20		
前年同月差	-0.86		

2) -4 実施した活動の量（5月中）

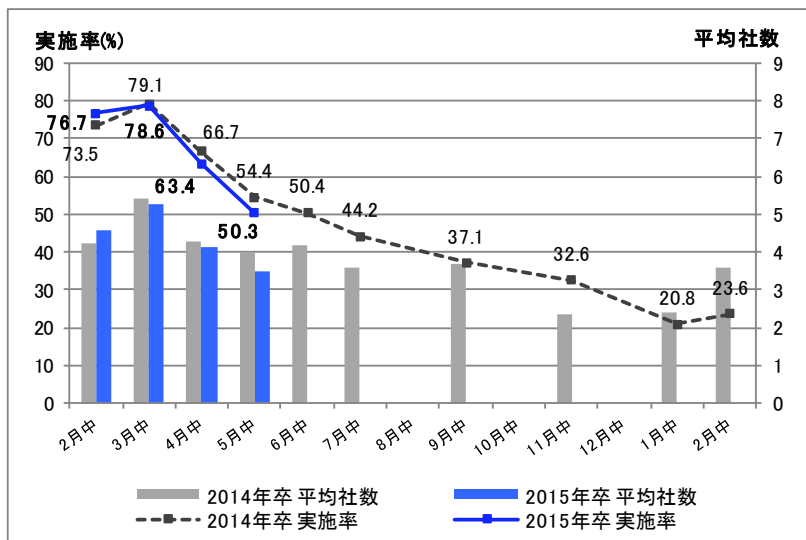
I 学生の活動

Q. エントリーシートなどの書類を提出した（左記活動実施者）



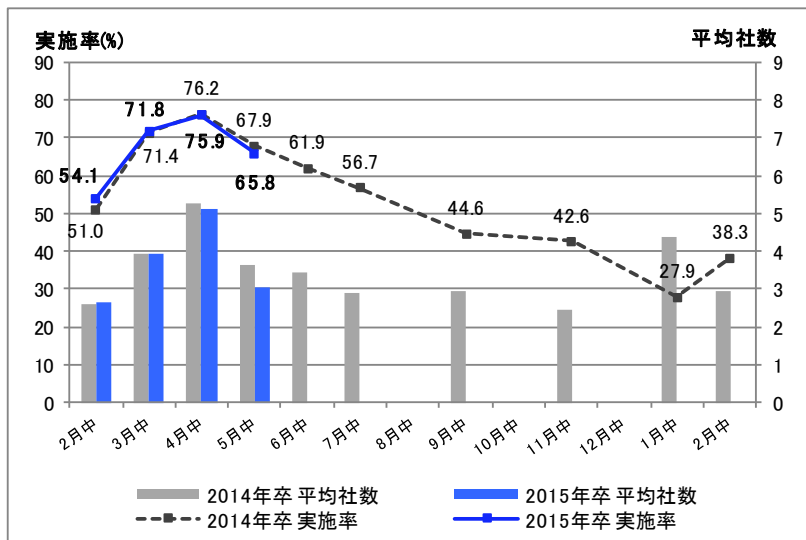
社数	2015年卒 5月中	2015年卒 4月中	2014年卒 5月中
1社	30.5%	20.7%	24.3%
2~4社	47.4%	46.9%	48.6%
5~9社	15.5%	21.3%	17.1%
10社以上	6.7%	11.0%	10.0%
平均	3.88	4.43	4.34
前回差	-0.55		
前年同月差	-0.46		

Q. 適性検査や筆記試験を受けた（左記活動実施者）



社数	2015年卒 5月中	2015年卒 4月中	2014年卒 5月中
1社	32.2%	22.0%	26.6%
2~4社	52.6%	48.6%	49.2%
5~9社	9.1%	19.7%	15.4%
10社以上	6.0%	9.8%	8.7%
平均	3.49	4.11	3.96
前回差	-0.62		
前年同月差	-0.47		

Q. 面接など対面での選考を受けた（左記活動実施者）



社数	2015年卒 5月中	2015年卒 4月中	2014年卒 5月中
1社	34.2%	17.6%	28.6%
2~4社	47.5%	40.9%	47.8%
5~9社	13.7%	25.3%	16.4%
10社以上	4.6%	16.2%	7.3%
平均	3.03	5.12	3.63
前回差	-2.09		
前年同月差	-0.60		

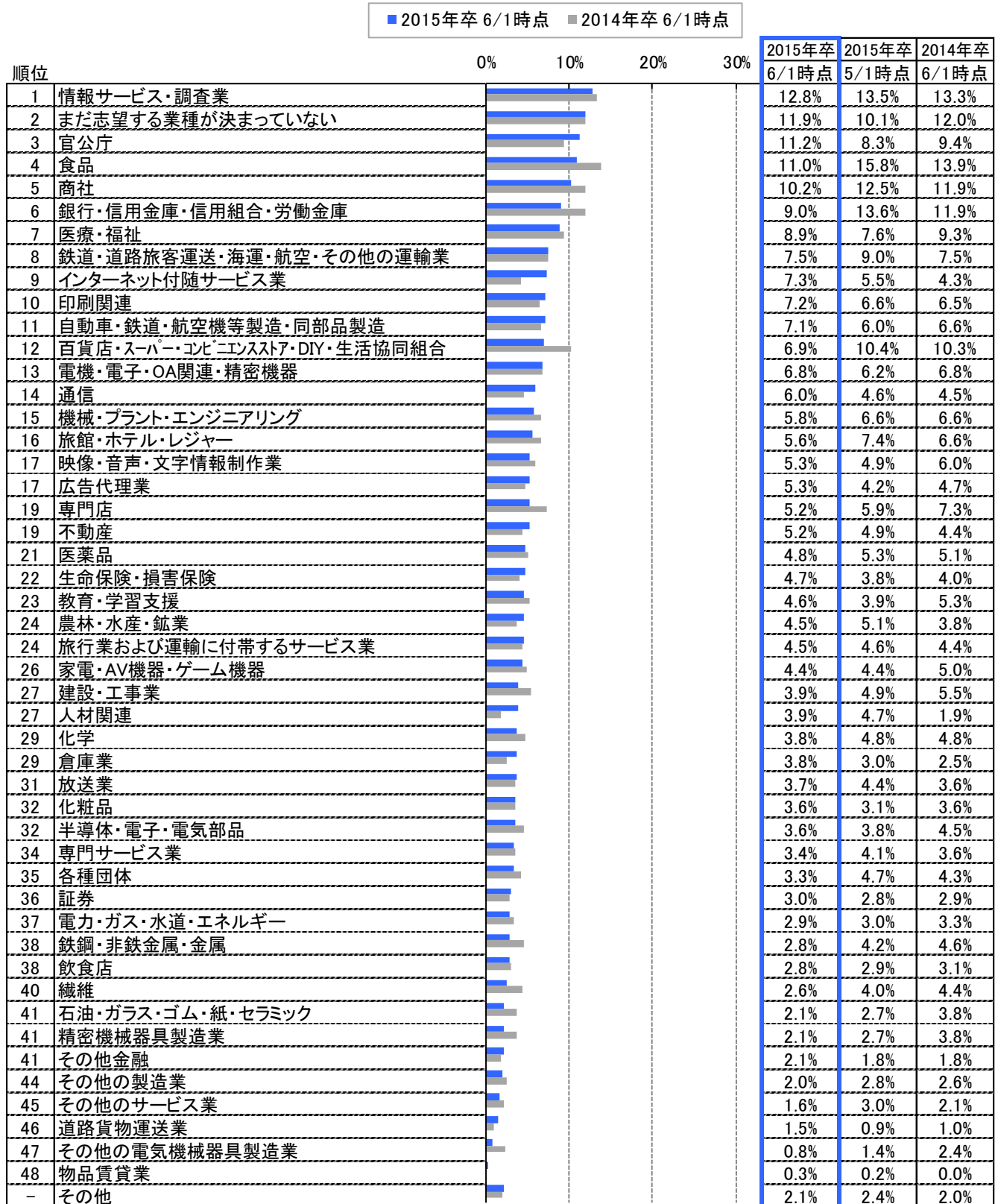


## 1) -1 志望業種（6月1日時点）

## II 学生の志向

6月1日時点で就職活動中の学生の志望業種は、「情報サービス・調査業」が最も高かった。前年同月と比較すると、ほぼ同傾向であった。

## Q. 6月1日時点で働くことを志望していた業種（就職活動実施者／複数回答）



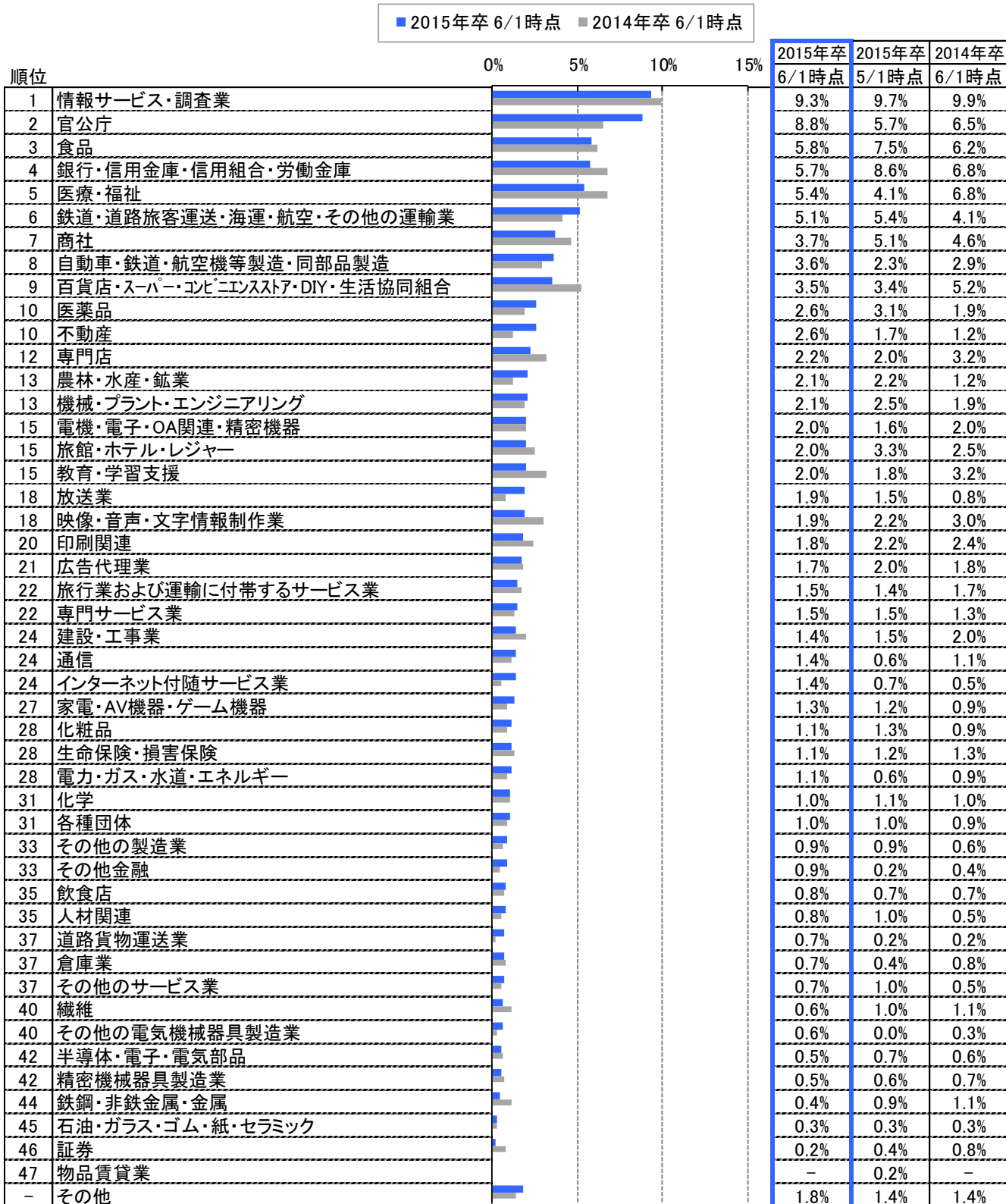


## 1) -2 志望業種【第1志望】（6月1日時点）

## Ⅱ 学生の志向

6月1日時点で就職活動中の学生の第1志望業種は、「情報サービス・調査業」「官公庁」が高かった。前年同月と比較すると、ほぼ同傾向であった。

## Q. 6月1日時点で働くことを最も志望していた業種（就職活動実施・志望業種決定者／第1志望）



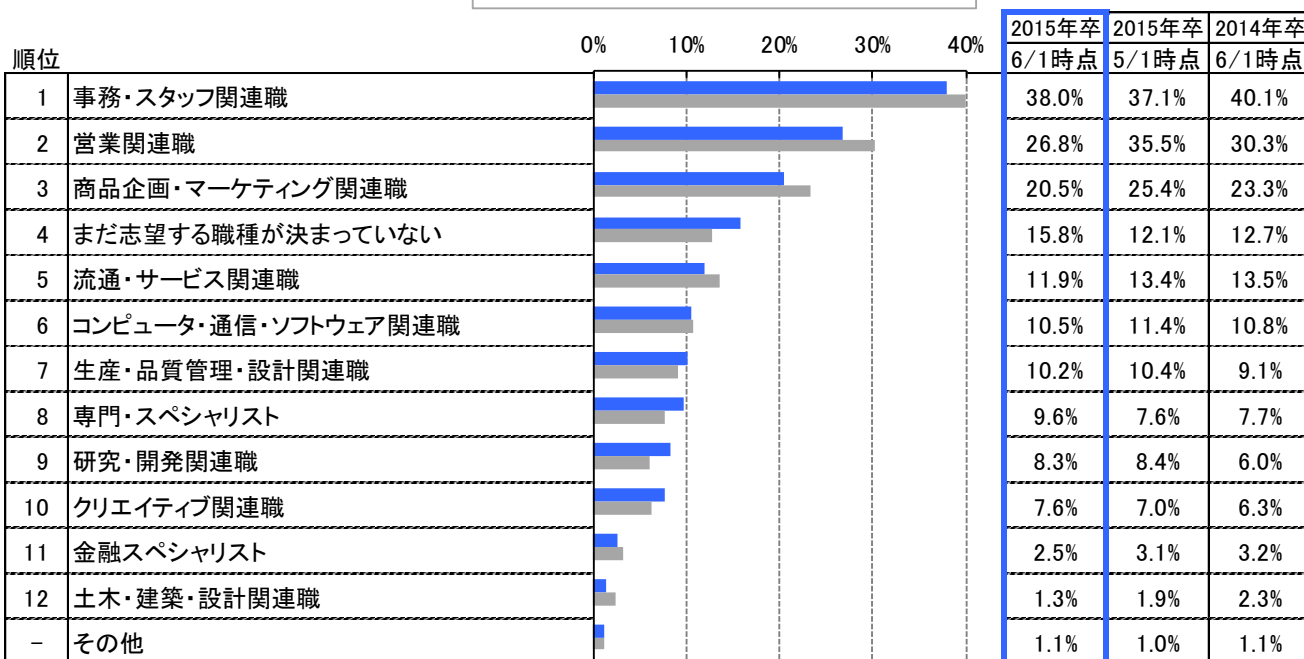
## 2) 志望職種（6月1日時点）

## Ⅱ 学生の志向

6月1日時点で就職活動中の学生の志望職種は、「事務・スタッフ関連職」が最も高かった。  
前年同月と比較すると、「まだ志望する職種が決まっていない」がやや増加し、「営業関連職」がやや減少した。

## Q. 6月1日時点で働くことを志望していた職種（就職活動実施者／複数回答）

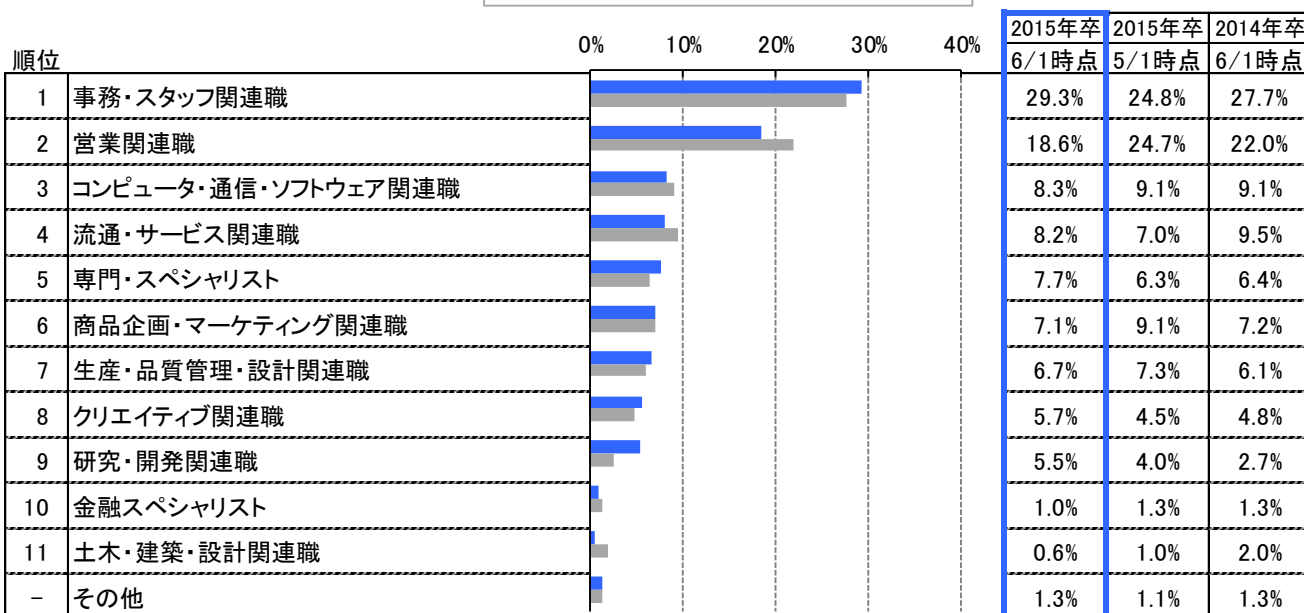
■ 2015年卒 6/1時点 ■ 2014年卒 6/1時点



6月1日時点で就職活動中の学生の第1志望職種は、「事務・スタッフ関連職」が最も高かった。  
前年同月と比較すると、ほぼ同傾向であった。

## Q. 6月1日時点で働くことを最も志望していた職種（就職活動実施・志望職種決定者／第1志望）

■ 2015年卒 6/1時点 ■ 2014年卒 6/1時点



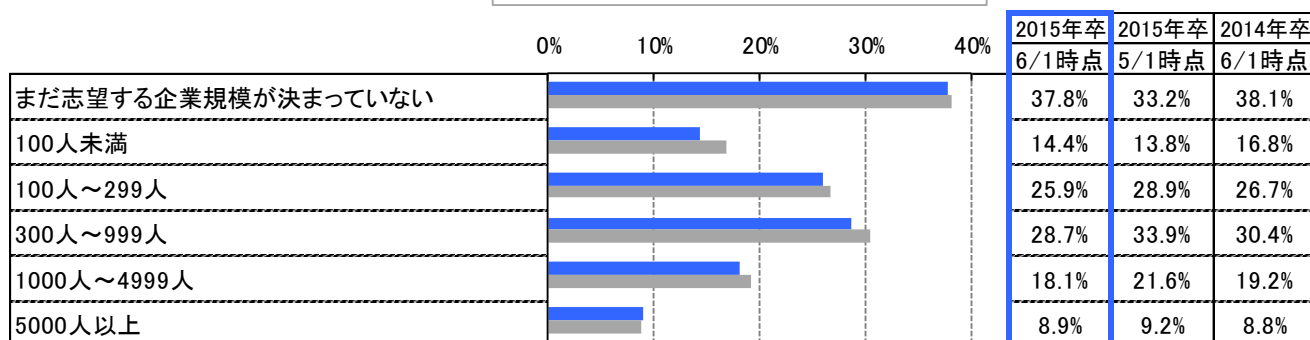
## 3) 志望する企業規模（6月1日時点）

## II 学生の志向

6月1日時点で就職活動中の学生の志望企業規模は、「まだ志望する企業規模が決まっていない」が最も高かった。前年同月と比較すると、ほぼ同傾向であった。

## Q. 6月1日時点で働くことを志望していた企業規模（就職活動実施者／複数回答）

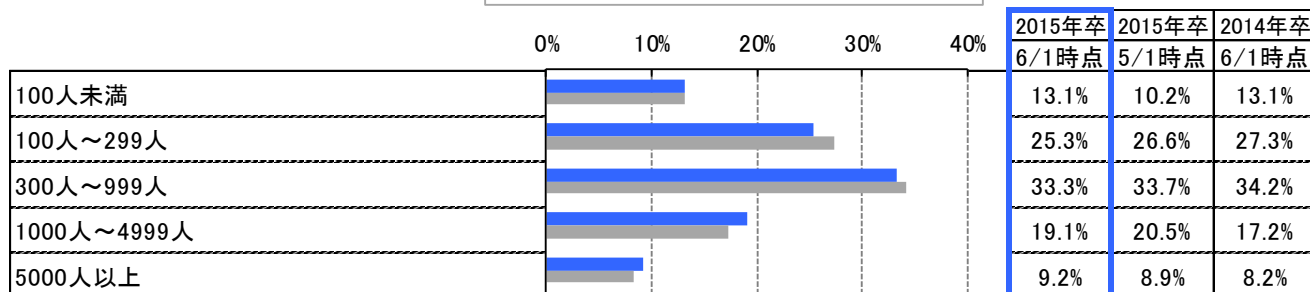
■ 2015年卒 6/1時点 ■ 2014年卒 6/1時点



6月1日時点で就職活動中の学生の第1志望企業規模は、「300人～999人」が最も高かった。前年同月と比較すると、ほぼ同傾向であった。

## Q. 6月1日時点で働くことを最も志望していた企業規模（就職活動実施・志望企業規模決定者／第1志望）

■ 2015年卒 6/1時点 ■ 2014年卒 6/1時点



## 4) -1 希望する勤務地（6月1日時点）

## Ⅱ 学生の志向

6月1日時点で就職活動中の学生の希望勤務地は、「東京都」が最も高かった。  
前年同月と比較すると、ほぼ同傾向であった。

## Q. 6月1日時点で働くことを希望していた勤務地（就職活動実施者／複数回答）

■ 2015年卒 6/1時点 ■ 2014年卒 6/1時点

順位		0% 10% 20% 30% 40%			2015年卒	2015年卒	2014年卒
					6/1時点	5/1時点	6/1時点
1	東京都	[Bar]			35.7%	37.0%	33.8%
2	神奈川県	[Bar]			17.2%	15.8%	15.5%
3	大阪府	[Bar]			15.8%	16.5%	15.5%
4	勤務地に希望はない	[Bar]			13.8%	15.5%	16.5%
5	埼玉県	[Bar]			11.0%	11.1%	12.8%
6	千葉県	[Bar]			10.3%	11.3%	11.2%
7	愛知県	[Bar]			8.6%	9.1%	11.6%
8	京都府	[Bar]			8.5%	9.6%	9.1%
9	兵庫県	[Bar]			7.9%	8.8%	8.6%
10	まだ希望する勤務地が決まっていない	[Bar]			6.1%	5.7%	4.8%
11	福岡県	[Bar]			5.0%	5.2%	5.4%
12	茨城県	[Bar]			3.1%	3.1%	2.9%
13	栃木県	[Bar]			2.9%	2.6%	1.8%
14	三重県	[Bar]			2.8%	2.9%	3.3%
14	滋賀県	[Bar]			2.8%	2.9%	3.6%
16	北海道	[Bar]			2.7%	3.3%	4.3%
17	新潟県	[Bar]			2.6%	2.3%	1.6%
18	宮城県	[Bar]			2.4%	2.9%	2.5%
18	群馬県	[Bar]			2.4%	2.0%	2.8%
20	岐阜県	[Bar]			2.2%	2.1%	4.0%
21	静岡県	[Bar]			2.1%	3.1%	4.0%
22	岡山県	[Bar]			1.9%	1.5%	3.0%
23	奈良県	[Bar]			1.8%	2.7%	2.7%
23	広島県	[Bar]			1.8%	2.0%	2.9%
25	石川県	[Bar]			1.7%	1.3%	1.1%
25	長野県	[Bar]			1.7%	1.5%	1.4%
27	長崎県	[Bar]			1.5%	1.3%	1.6%
27	鹿児島県	[Bar]			1.5%	1.1%	1.0%
29	佐賀県	[Bar]			1.4%	0.9%	1.6%
30	熊本県	[Bar]			1.3%	1.2%	1.7%
31	山形県	[Bar]			1.2%	1.0%	1.0%
31	沖縄県	[Bar]			1.2%	1.4%	0.8%
33	山口県	[Bar]			1.1%	0.5%	1.1%
33	香川県	[Bar]			1.1%	1.1%	1.3%
35	愛媛県	[Bar]			0.9%	1.1%	1.1%
35	大分県	[Bar]			0.9%	0.6%	1.1%
35	宮崎県	[Bar]			0.9%	0.6%	1.0%
38	岩手県	[Bar]			0.8%	1.1%	0.8%
38	福島県	[Bar]			0.8%	0.9%	1.0%
38	富山県	[Bar]			0.8%	0.7%	0.8%
38	和歌山県	[Bar]			0.8%	2.2%	1.3%
38	海外	[Bar]			0.8%	0.9%	1.4%
43	秋田県	[Bar]			0.5%	0.4%	0.7%
43	福井県	[Bar]			0.5%	0.4%	0.5%
43	鳥取県	[Bar]			0.5%	0.6%	0.8%
46	青森県	[Bar]			0.4%	0.9%	0.7%
46	山梨県	[Bar]			0.4%	0.2%	0.5%
46	島根県	[Bar]			0.4%	0.6%	0.9%
49	高知県	[Bar]			0.1%	0.3%	0.7%
50	徳島県	[Bar]			-	0.3%	0.9%

## 4) -2 希望する勤務地【第1希望】（6月1日時点）

## Ⅱ 学生の志向

6月1日時点で就職活動中の学生の第1希望勤務地は、「東京都」が最も高かった。  
前年同月と比較すると、ほぼ同傾向であったが、「愛知県」がやや減少した。

## Q. 6月1日時点で働くことを最も希望していた勤務地（就職活動実施・希望勤務地決定者／第1希望）

■ 2015年卒 6/1時点 ■ 2014年卒 6/1時点

順位		0% 10% 20% 30% 40%			2015年卒	2015年卒	2014年卒
					6/1時点	5/1時点	6/1時点
1	東京都	30.5%			30.5%	32.6%	27.3%
2	大阪府	12.3%			12.3%	13.4%	10.9%
3	神奈川県	6.8%			6.8%	5.3%	5.3%
4	愛知県	6.6%			6.6%	7.3%	11.0%
5	福岡県	3.8%			3.8%	4.4%	4.4%
6	京都府	3.2%			3.2%	2.9%	2.5%
7	北海道	3.1%			3.1%	2.9%	4.5%
8	兵庫県	3.0%			3.0%	2.2%	2.7%
9	新潟県	2.3%			2.3%	2.1%	1.1%
10	埼玉県	2.1%			2.1%	1.5%	3.4%
11	静岡県	2.0%			2.0%	2.4%	2.0%
12	宮城県	1.8%			1.8%	2.1%	1.9%
13	千葉県	1.5%			1.5%	1.9%	2.8%
14	栃木県	1.4%			1.4%	1.0%	0.4%
15	三重県	1.3%			1.3%	0.7%	0.5%
16	茨城県	1.2%			1.2%	0.8%	1.3%
16	長崎県	1.2%			1.2%	0.6%	0.5%
18	沖縄県	1.1%			1.1%	1.1%	0.6%
19	石川県	1.0%			1.0%	1.0%	0.5%
19	岡山県	1.0%			1.0%	1.2%	2.0%
19	愛媛県	1.0%			1.0%	0.8%	0.5%
22	山形県	0.8%			0.8%	0.6%	0.7%
22	群馬県	0.8%			0.8%	0.8%	1.0%
22	富山県	0.8%			0.8%	0.6%	0.5%
22	長野県	0.8%			0.8%	0.9%	1.4%
22	鹿児島県	0.8%			0.8%	0.4%	0.1%
27	岐阜県	0.7%			0.7%	0.7%	1.5%
27	広島県	0.7%			0.7%	0.8%	1.8%
27	山口県	0.7%			0.7%	0.4%	0.2%
30	滋賀県	0.6%			0.6%	0.5%	0.8%
30	香川県	0.6%			0.6%	1.1%	0.3%
30	熊本県	0.6%			0.6%	0.7%	0.9%
33	島根県	0.5%			0.5%	0.4%	0.3%
34	青森県	0.4%			0.4%	0.9%	0.2%
34	福島県	0.4%			0.4%	0.2%	0.2%
34	奈良県	0.4%			0.4%	0.5%	0.3%
34	大分県	0.4%			0.4%	0.3%	0.1%
34	宮崎県	0.4%			0.4%	0.3%	0.2%
39	福井県	0.3%			0.3%	0.2%	0.3%
39	和歌山県	0.3%			0.3%	0.4%	0.2%
39	佐賀県	0.3%			0.3%	0.4%	0.3%
42	山梨県	0.2%			0.2%	-	0.4%
42	海外	0.2%			0.2%	0.2%	0.8%
44	高知県	0.1%			0.1%	0.2%	0.2%
45	岩手県	-			-	0.4%	0.1%
45	秋田県	-			-	0.2%	0.4%
45	鳥取県	-			-	0.2%	0.1%
45	徳島県	-			-	-	0.4%

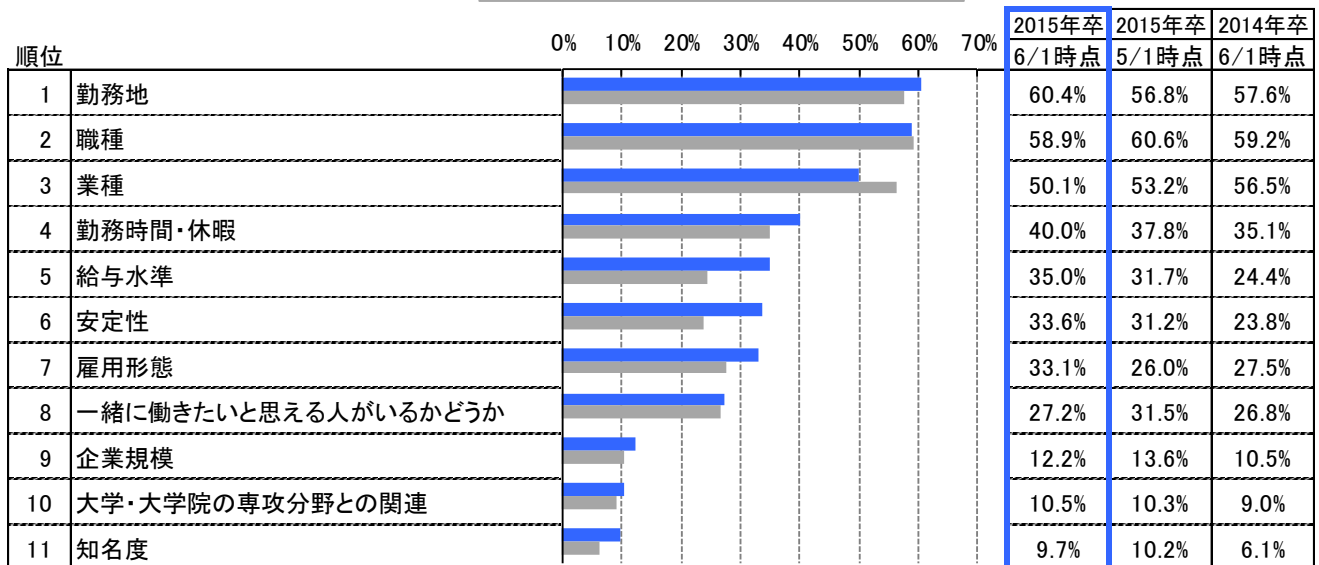
## 5) 志望企業等を選ぶときに重視した条件（6月1日時点）

## II 学生の志向

6月1日時点で就職活動中の学生の、志望企業等を選ぶときに重視した条件は、「勤務地」「職種」が高かった。前年同月と比較すると、「給与水準」「安定性」「雇用形態」が増加し、「業種」が減少した。

## Q. 6月1日時点で、志望企業等を選ぶときに重視した条件（就職活動実施者／複数回答）

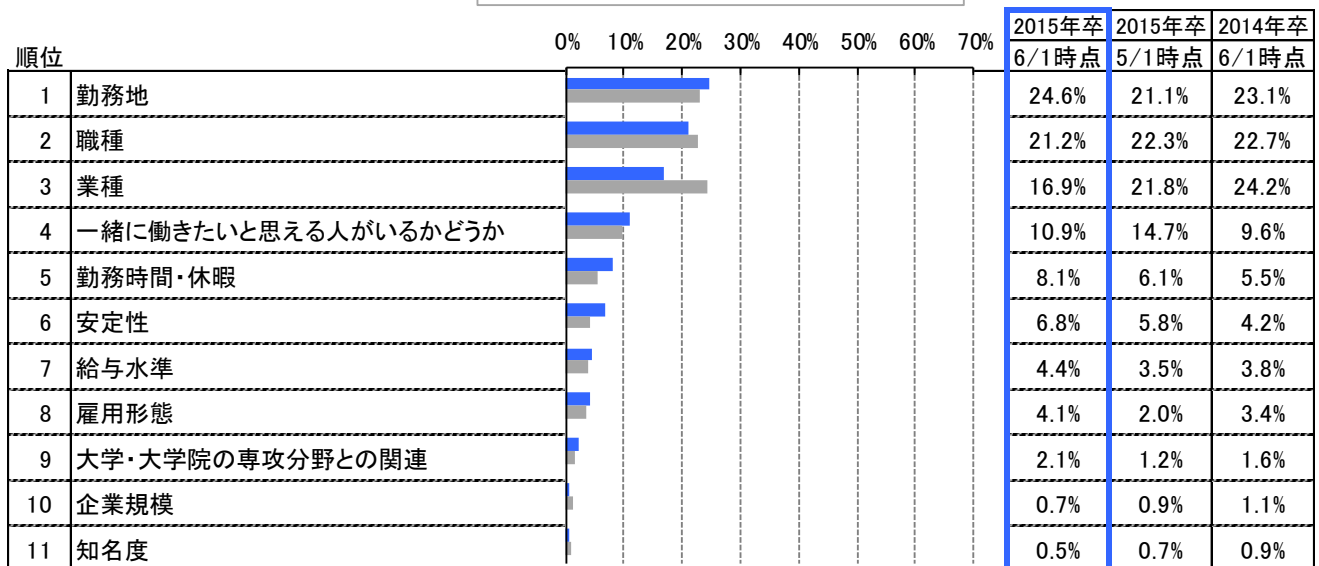
■ 2015年卒 6/1時点 ■ 2014年卒 6/1時点



6月1日時点で就職活動中の学生の、志望企業等を選ぶときに最も重視した条件は、「勤務地」「職種」が高かった。前年同月と比較すると、ほぼ同傾向であった。

## Q. 6月1日時点で、志望企業等を選ぶときに最も重視した条件（就職活動実施者／最も重視）

■ 2015年卒 6/1時点 ■ 2014年卒 6/1時点



## 6) 就職先を選んだときに重視した条件（6月1日時点）

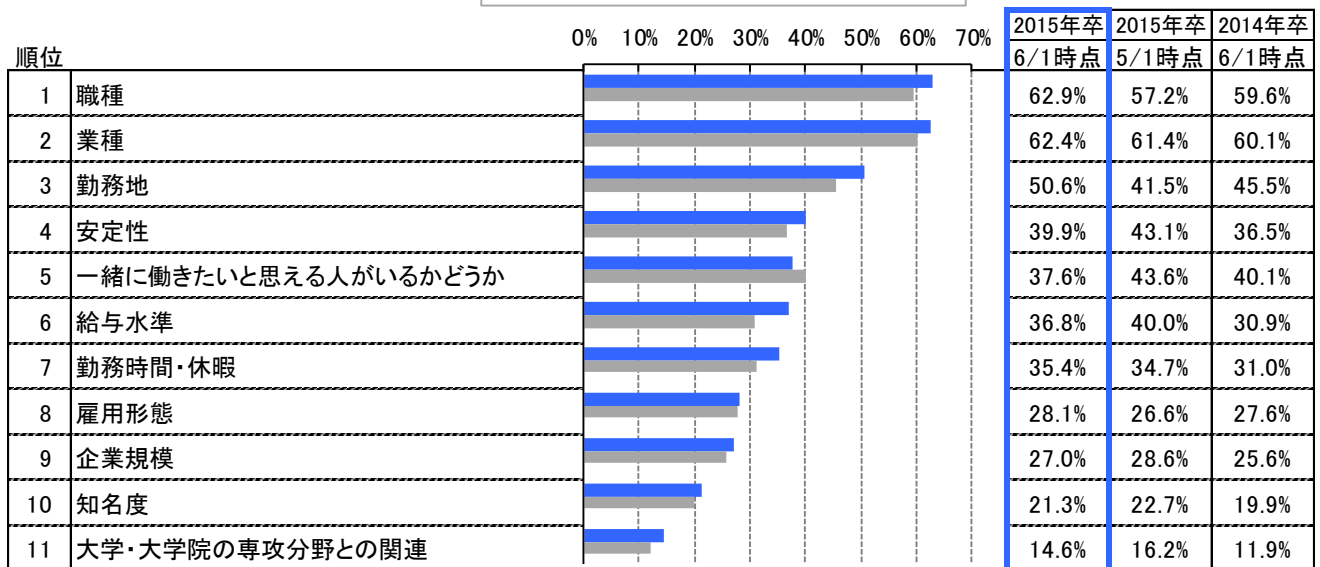
## Ⅱ 学生の志向

6月1日時点で就職先が確定している学生において、就職先を選んだときに重視した条件は、「職種」「業種」が高かった。

前年同月と比較すると、「給与水準」「勤務地」「勤務時間・休暇」が増加した。

## Q. 就職先を選んだときに重視した条件（就職先確定者／複数回答）

■ 2015年卒 6/1時点 ■ 2014年卒 6/1時点

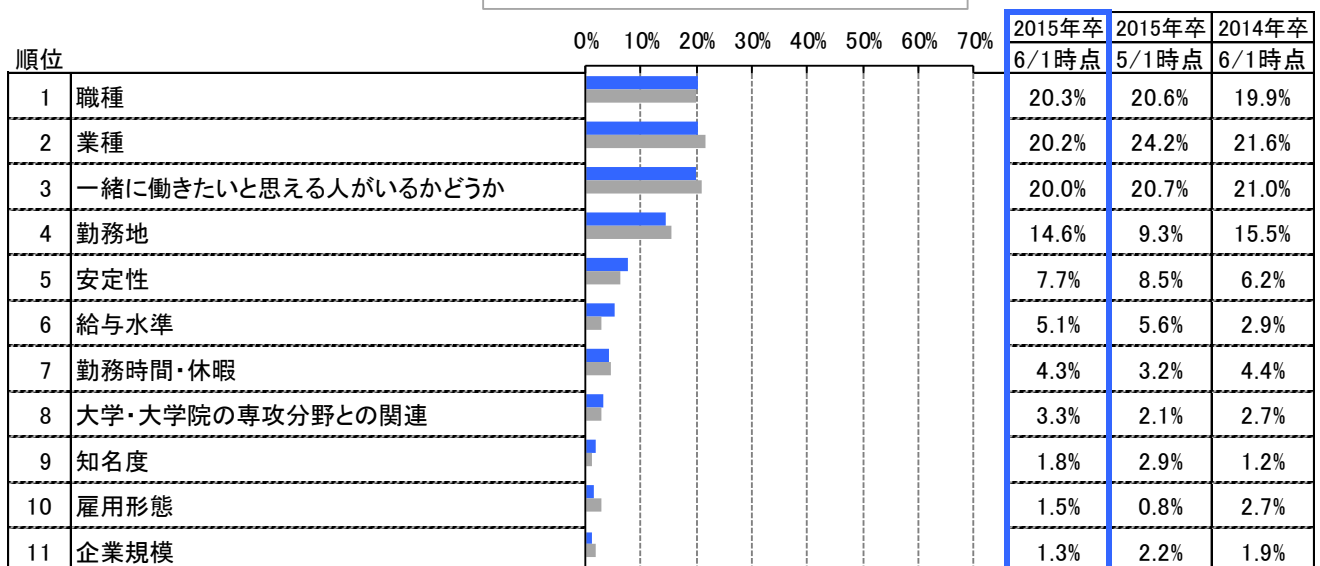


6月1日時点で就職先が確定している学生において、就職先を選んだときに最も重視した条件は、「職種」「業種」「一緒に働きたいと思える人がいるかどうか」が高かった。

前年同月と比較すると、ほぼ同傾向であった。

## Q. 就職先を選んだときに最も重視した条件（就職先確定者／最も重視）

■ 2015年卒 6/1時点 ■ 2014年卒 6/1時点





## 卒業後の進路や就職活動などについて感じていること、考えていること -1

## Ⅲ 学生の声

コメント	学校種別	文理	地域
企業側は残業時間など、ネガティブな要素も少し教えてほしいと思います。隠しきろうとするより多少でも話してくれた方が学生側からの印象はかえってよくなります。	大学	文系	北海道・東北
思ったよりも厳しく、簡単には内々定をもらえないことを思い知らされた。もっと早く大学のキャリアセンターを利用してあげればよかった。	大学	理系	北海道・東北
結果がダメなら早く言って欲しい、とっていました。	大学	文系	北海道・東北
暑い夏にスーツはきつい。	大学	文系	北海道・東北
このまま就職活動を終了して、自分がそれで納得できるのが不安です。	大学	理系	関東
採用に積極的になっているとはいえ、事務職はやはり採用人数は少ないので厳しいと感じる。	大学	文系	関東
就職活動は、企業の規模や会社名に左右されるのではなく、自分のやりたい仕事を探す時間だと思う。	大学	文系	関東
自分が本当に向いている職業が分からない。	大学	理系	関東
説明会に行っても感じるものがたくさんある。集団面接では他の人の志望動機なども聞けたり、同期になるかもしれない人でもあるので、そこでも会社の雰囲気が自分に合っているのか知ることができると思う。	大学	理系	関東
就職活動の準備をもっと早めにおけばよかったと感じております。	大学	文系	関東
就職活動を進めるにつれて、本当にやりたいことが何か、または自分が何を重視するのかにプレが生じてしまい、情けなく感じます。	大学	文系	関東
内々定を頂いたものの、まだ選考中の企業もあるため、就活の止め時に悩んでいます。	大学	文系	関東
始めるのが遅かった。早い段階から絞りすぎていた。	大学	理系	関東
想像以上に充実したものだ。つらい時もあったが、一人の人間として成長できた気がする。	大学	文系	関東
採用人数増やしているところもあるが、就職活動が厳しいのには変わらない気がする。	大学	文系	関東
自己分析は必要。あとあと、やりたいことが分からなくなる前に戻るための指針となる。私は、自己分析を疎かにしていた(やり方がわからなかった)ので、2次面接あたりで苦労した。「自分は何がしたいのか」をはっきりさせると、就職活動もうまくいきやすいのではないかなと思う。	大学	文系	関東
夏募集などまだまだ大手でも募集があることに驚いている。やればやるほどきりがなく、難しいと感じている。	大学	理系	関東
現在でも就職活動を継続していますが、日々新たな発見が多く刺激的な毎日を過ごしています。	大学	文系	関東
意味のない説明会は一つもありませんでした。会社によって目標や考えがそれぞれあるので、選考にも役立つし、自分が持っていない思いなどを就活生から感じたり、自分にとってプラスな活動期間となりました。	大学	文系	関東
早く終えたい気持ちもあるが、納得できるまで続けたいと思っています。4月に内々定を頂いてからも続けてきて良かったと思っています。	大学	文系	関東
内定を2社断って、また新しい気持ちで就職活動を始めた。周りは進路を決めていく人も多く出てきたけど、自分のペースを大切にしたい企業に縁があれば良いかなと思う。	大学	文系	関東
面接で第一志望ですか？と聞かれるのがつらい。	大学	文系	関東
教育実習と選考が被ってつらい。書類や筆記通ってるのに教育実習のせいで面接に行けない。この時期には終わってる予定だったのに、これじゃあまだ終わりそうにない。	大学	文系	関東
地方に限定した就職活動では内定を得にくい。	大学	理系	関東
民間企業の選考と公務員試験の両立が大変。	大学	文系	中部
就活に対する親との考え方の違いに悩み、自分の人生についてよく考える機会になっている。	大学	文系	中部
内定を2つもらい、どちらにすべきか、まだ就活を続けるべきかで迷っている。	大学	文系	中部
受けたいと思う企業が中々見つからない。かといって手当たり次第に受けるのは間違っていると思う。	大学	文系	中部

一部抜粋。文章は原則として、原文そのまま掲載しています。(明らかな誤字・脱字のみ修正)

## 卒業後の進路や就職活動などについて感じていること、考えていること -2

## Ⅲ 学生の声

コメント	学校種別	文理	地域
就きたい企業や業種が具体的に決まっても、なぜそなのか？という理由がはっきりと言えないのが不安。	大学	文系	中部
景気が良くなっているとはいうが、それが就職活動に影響してるとは実感できない。	大学	文系	中部
今まで面接がうまくいかないことが多く、自信をなくしていたのですが、ようやく面接で飾らない自分を出せる企業に出会えました。自分に合う・合わないは本当に大切だと思いました。	大学	文系	近畿
卒業研究が忙しくなってきて就活を続けるか終わるか悩んでいる。思うように就活ができていないので、そろそろ今持っている内定先に決定して、きっぱりと就活を終えようかと考えている。	大学	理系	近畿
自分自身の考え方にしっかりと軸を持っていれば、なにも恐れることはなく、就活を自分が成長できるチャンスとして楽しみながら実行することができると感じました。	大学	文系	近畿
自分がしたいことがわかるまでに時間がかかったため、就職活動に出遅れてしまった感じがしてとても焦った。また、長く続ければ続けるほど自分の卒業論文やその他の活動に影響が出るため、早く決めなければ、決めたいと思ってしまうのが就活の現状だと思う。	大学	文系	近畿
教育実習と選考が重なり、なかなか思うように就職活動が出来ない。	大学	文系	近畿
第一志望業界に内定をいただくまでは終われない。	大学	文系	近畿
ここまで内定を得られていないことに対して焦りや不安はあまりないが、周りからのプレッシャーがかなりストレスになっている。	大学	理系	中国・四国
卒業研究と並行して行っているため、早く就職活動を終わらせて研究に専念したい。	大学	理系	中国・四国
だんだん自分が何がやりたいのか、わからなくなってしまった。	大学	文系	中国・四国
公務員試験に受からなかったらどうするか、まだ決めていないので不安がある。	大学	文系	九州
地元企業の選考時期が遅い。	大学	理系	九州
内定承諾期間が短い企業が多すぎる。	大学	文系	九州
自分のやりたいことが明確に分かってきた。早く選考を進ませて、内定がほしい。	大学	理系	九州
内定が一つ取れたので、落ち着いて公務員試験に臨めます。	大学	文系	九州
修士論文と就活との両立が難しい。どちらも中途半端になっている気もする。また、既に内定を一つ貰っているの、そこでいいのではないかと、早く就活を終えたいという気持ちがずっとある。	大学院	理系	北海道・東北
早く決まる人とそうでない人には差がある。そういう人は早期に取り組んでいるように思えた。	大学院	文系	関東
最終選考まで進めることが多くなったが、それに合わせて「本当にこの会社でやっていくことができるのか？」と考え、不安になってしまう。	大学院	理系	関東
(企業からの)需要と供給(学生の能力)が一致する点を見極めるのが難しかった。また、技術力があり経営が安定している中小企業との出会いや、その見極めの方法が少なく、困った。	大学院	理系	関東
企業ごとに内定を出す時期が異なるため、内定承諾書の提出をする時に困る。	大学院	理系	中部
続々と内定を獲得して就職活動を終える友人が増えてきました。その流れに焦って「早く就活を終えること」を目標としてしまう人も存在するように感じます。「早く」ではなく「納得して」就活を終え、来年度から前向きに新社会人になれることを願います。	大学院	理系	近畿
就活にお金が必要なので、貯金しておけばよかったなあと思いました。	大学院	理系	中国・四国
スーツだと暑い。クールビズだから上着は着なくてもいいと言われても脱ぎにくい。	大学院	理系	中国・四国
企業研究の仕方がうまくつかめていないように感じる。	大学院	理系	中国・四国

一部抜粋。文章は原則として、原文そのまま掲載しています。(明らかな誤字・脱字のみ修正)